



# 紫陽花

令和7年1月23日発行

発行者：小山市立間々田小学校長 山畑 明美

- あ 明るく心豊かな子ども
- じ 丈夫な体をもつ子ども
- さ さらに伸びようとする子ども
- い 一生懸命がんばる子ども

2025年が始まりました。本年もよろしくお願いいたします。

さて、今年は巳年。巳は蛇を象徴し、脱皮による再生や変化の意味をもつため、古くから巳年には、新しい可能性が開け、発展や飛躍が期待されると言われています。さらに、今年には60年に一度巡ってくる「乙巳（きのとみ）」の年にあたります。「乙」は「木」の性質を持つことから、新たな成長の芽吹きを象徴し、「巳」は「火」の性質を持つことから、物事の成長や完成のプロセスを意味するそうです。

乙巳の年、本校でも、子どもたちがより一層成長し、そして大きく飛躍する年となるよう、教職員一同、精一杯取り組んで参ります。どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 3つの「あ」を再確認

「3つのあ」とは、「あいさつ」、「あんぜん」、「あとしまつ」のことです。これまでも、それぞれに指導してきたことですが、年度のまとめの時期にもう一度全校児童で確認し、しっかりやっっていこうと思います。そこで、3学期の始業式で『3つのあ』を意識して生活していきましょう。『あいさつ』は、自分から先にできるように、『あんぜん』は体も心もあんぜんに（体：危険を予知し身を守る、心：自分の心も友達の心も傷つけない言動をする）、『あとしまつ』は、「ばなし」（出しっぱなし、使いっぱなし、借りっぱなし、忘れっぱなし等）はしない。「3つのあ」を意識して生活し、毎日、みんなで気持ちよく過ごしていきましょう。」と話しました。

自分から先にあいさつをする児童が増えたり、体育で校庭に行くときに、教室の机の上が整理され椅子がきちんとしまっているクラスが増えたりと、「3つのあ」を意識して生活している様子が見られます。子どもたちの「やっっていこう！」という意欲が感じられ、とても嬉しく思っています。誰もが気持ちよく学校生活を送れるように、みんなで声をかけ合って、よい習慣を身に付けていきたいと思っています。



## 「あじさいフェスティバル」開催！



12月20日（金）に、あじさいフェスティバルを開催しました。5・6年生がクラスごとにイベントを考え、1～4年生が縦割り班でイベントに参加しました。参加した1～4年生は、「楽しかった！」「もっとやりたかった！」と話していました。そして、5・6年生の企画力や優しさも感じていたようでした。4年生は、初めて縦割り班の班長になりました。楽しみながらも、下級生をまとめることの大変さも分かったようでした。来年度5年生になるよい経験になりました。

5・6年生は、休み時間や昼休み返上で準備をしてくれました。「大変だったけれど、みんなが楽しんでくれたので苦労した甲斐があった。」「みんなの笑顔を見て、やってよかったと思った。」と話していました。5・6年生が、誰かを楽しませることや相手が喜ぶことが自分の喜びになると感じたことは、高学年として大切な学びとなりました。



## ○6年生 国会議事堂見学(12/10)

6年生が国会議事堂を見学してきました。テレビではよく見ている国会議事堂ですが、実際に中に入って見学するのは初めての子どもたち。



国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である国会が開かれる場所を、実際に目の当たりにして、その大きさと厳格な雰囲気を感じていたようでした。また、詳しく説明していただき、日本の政治の仕組みや役割に関する理解を深めることができました。

午後は国立科学博物館を見学しました。地球の変動や、生物の進化、科学と技術の歩みなど、理科の学習に対する関心を高めることができました。

## ○ひまよし学級 大盛況！

### 大根・ブロッコリー販売 (12/17)



ひまよし学級で大切に育ててきた大根とブロッコリーが大きく育ちました。そこで、12月

17日に教職員に販売をしました。大根やブロッコリーの収穫、袋詰め、看板づくり、販売、後片付け等、楽しみながら多くのことを学びました。お昼休みに買いに来られない教職員には、事前予約の用紙を配るなど、工夫を凝らして販売しました。収益は、来年度の野菜作りに必要な種や肥料、マルチ等の費用に充てる予定です。

## ○登校班会議(12/18)

登校班会議を行いました。集合時刻が守れているか、登校の時困っていることはないか、危険なことではないか等、班ごとに集まって確認しました。学区が広く、道幅が狭いところも多いため、危険箇所がたくさんあります。自分たちで安全を意識して登校できるよう、今後も継続的に指導していきます。

## ○縄跳び旬間始まる！(1/14~2/21)

今年も、縄跳びの季節がやってきました。縄跳びは、手軽に体幹を鍛えたり持久力を高めたりできる運動です。3学期になり、休み時間には校庭で子どもたちが縄跳びを練習する姿をたくさん見ることができます。

本校では、縄跳び旬間(1/14~2/21)を設定して取り組んでいます。1月は「短縄跳び」の練習を頑張っています。授業の他に、休み時間や昼休みに運動委員会の児童が「縄跳び検定」や自由



参加の「短縄跳び大会」を実施して、みんなで楽しく取り組んでいます。2月は「長縄跳び」を中心に取り組む予定です。

## ○学カテスト実施(1/15)

1年間の学習内容の定着状況を把握するために、全学年で学カテストを行いました。結果が出ましたら、学年ごとに子どもたちの習得状況を分析し、不十分な学習につきまちは、復習していきます。



## ○3年生 郷土学習(1/17)

小山市立博物館から3名の先生方に来ていただき、昔の道具や生活の様子などについて学びました。修道館には、炭火アイロンや火のし、洗濯板や行燈、箱膳や飯びつなど、今ではあまり見かけない生活の道具がたくさん展示されました。子どもたちは、実際に道具を見たり説明を聞いたりして、昔の人の工夫と知恵に驚いていました。

代表児童が昔の人が着ていた服を着せてもらったり、一人一人が大豆を石臼で引いて「きなこ」になる体験したりしながら、昔の生活について学ぶことができました。

